

部品の交換・購入について

- 損傷した場合は、新しい部品と交換（有料）してください。
- お買い求めの際には、製品の品番をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。（ホームページでのご購入は下記の「ホームページのご案内」参照）

部品名 (P.1「各部のなまえ」参照)	部品番号
せんセット (キャップパッキン・弁パッキン・せんパッキンつき)	S64-△△
キャップセット(キャップパッキンつき)	BB393809L-△△
キャップパッキン	BB393016M-00
弁パッキン	BB412006M-00
せんパッキン	BB431012M-00
飲み口セット(飲み口パッキンつき)	BB393807L-01
飲み口パッキン	BB393018M-00
ステンレスボトル用洗浄剤ピカボトル(10g×4包入り)	SB-ZA01

△△表示は部品色柄
記号です。
お求めの際は製品の
色柄までご指定願
います。
(底面シールに表示)

<表示例>
SM-JE36-←色柄

- せん・飲み口・パッキン類は消耗品です。1年を目安にご確認ください。
- せんなどの樹脂は、食品衛生上安全な材料を使用していますが、ザラザラしてきたり、損傷してきた場合は新しい部品に交換（有料）してください。
- 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後5年間です。
※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター



0120-345135

※携帯・PHSからもご利用になれます。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

- 一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
..... TEL (06) 6356-2451 (有料)
 - FAXでのお問い合わせ..... FAX (06) 6356-6143 (有料)
- 製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満 1 丁目 19 番 9 号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

■ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社



家庭用

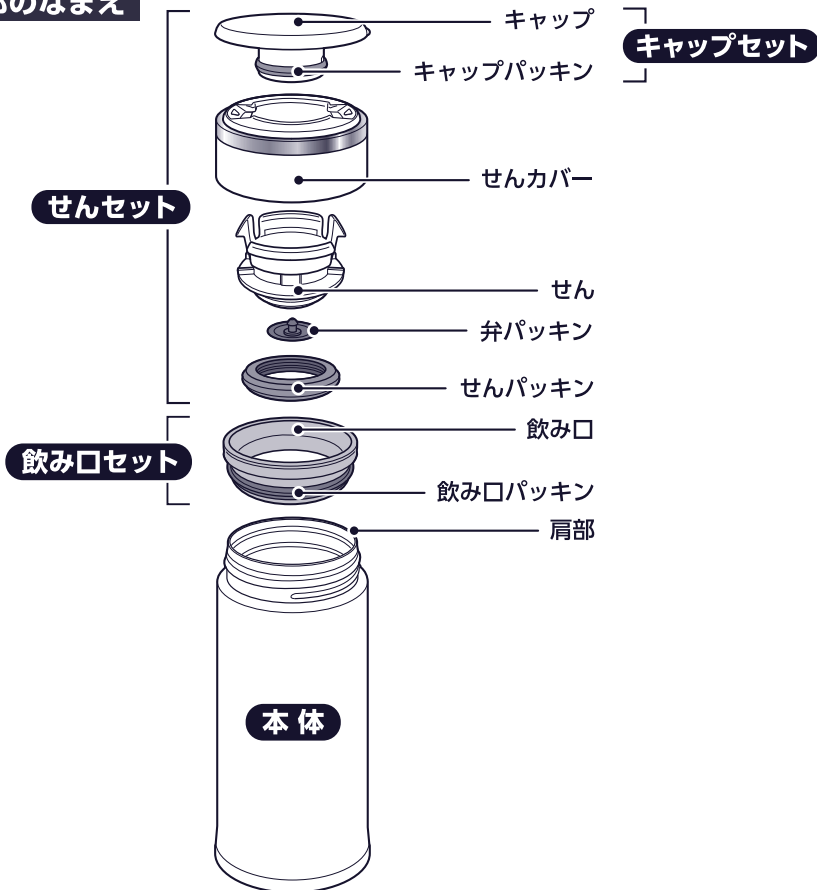
取扱説明書

ステンレスマグ
SM-JE 型

ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

●ご使用ごとに各部品がつけられて
いることをご確認ください。

各部のなまえ



●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

必ずお守りください ●ご使用になるときは、やけどや飲み物の 変質・変色や製品の故障・汚れを防ぐために次のことは必ずお守りください。

乳幼児には使用させない。また、乳幼児の手の届くところには置かない
やけど・けがなどの恐れがあります。

パッキン類は必ずつけた状態で使用する
(P.7、8「部品の組立方法」参照)
漏れてやけどなどの恐れがあります。また、
汚れの原因になります。

製品専用の部品以外はつけない
漏れてやけどなどの恐れがあります。また、
汚れ・故障の原因になります。

保温性能が低下した製品は使用しない
熱い飲み物を入れると本体外側が熱くなり、
やけどの恐れがあります。

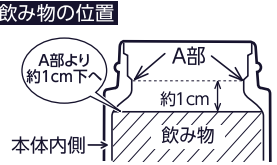
**真空層の内部から水の音が
する場合は使用しない**
保温性能の低下により、やけどの
恐れがあります。また、内部の水
がしみ出た場合、飲んで体調不良
を起こす恐れがあります。



せんセットは確実につけて使用する
漏れてやけどなどの恐れがあります。また、
汚れの原因になります。

熱い飲み物を入れた場合
●製品を振らない
やけど・けがなどの恐れがあります。
●飲む際にやけどの恐れがあるので注意
する
断熱効果により、熱い飲み物を入れても製品
外側は熱くなりません。
●せんセットのキャップはつけたまま使用
する
せんセット内側が熱くなっており、やけど・け
がなどの恐れがあります。

飲み物の量は図の位置までにする
入れすぎてせんセットをつけると、飲み物が
あふれる原因になります。また、あとから漏れ
出すことがあります。



●SM-JE48の容量は480mlです。市販の
500mlペットボトルなどを全量入れると
あふれます。
図の **飲み物の位置** を必ずお守りください。

**熱いやかんを飲み口・肩部に
触れさせない**
転倒してやけどなどの
恐れがあります。
また、傷・変形の
原因になります。



**ストーブ・コンロなど火のそばに近づけ
ない**
やけどの恐れがあります。また、変形・変色の
原因になります。

せんセット・キャップを持って運ばない
落としてやけど・けがなどの恐れがあります。

自動車走行中は飲まない
やけどをしたり、車内・衣類を汚す恐れが
あります。

自動車専用のドリンクホルダーで使用する場合は以下のことを守る
①飲み物を飲むとき以外は、せんセットを確実に閉める
②製品がドリンクホルダーに安定しておさまることを確認してから使用する
③ドリンクホルダーはあらかじめ強度を確認してから使用する
④市販のドリンクホルダーは据え置き型を使用する
製品の倒れ・傾き、ドリンクホルダーのはずれ・破損などにより、やけど・けが・事故などの
恐れがあります。また、車内・衣類などを汚す原因になります。
●一部車種や市販のドリンクホルダーの種類によっては入らないことがあります。

改造・分解修理はしない
故障・事故の恐れがあります。

電子レンジでの加熱はしない
火花が飛び恐れがあります。また、変形・変色の原因になります。

**直火（ガス台など）・電気ヒーター・IH調理器・IHクッキングヒーターなどの上に
載せない**
火災・故障の恐れがあります。

次の物は絶対に入れない
●ドライアイス・炭酸飲料など
製品内の圧力が上がり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散する恐れがあります。
●みそ汁・スープ・昆布茶など、塩分を多く含んだもの
本体内部は、ステンレスにフッ素樹脂コーティングを施しておりますが、さびたり、保温・保冷性能が
低下する原因になります。
●牛乳・乳飲料・果汁など
成分が腐敗することがあります。また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が
上がり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損して飛散する恐れがあります。
●果物・お茶の葉など
詰まる、漏れるなどやけど・故障の恐れがあります。

飲み物はその日のうちに飲みきる
腐敗の原因になります。また、長時間放置した場合は腐敗によりガスが発生し、製品内の圧力が
上がり、せんセットをはずすときにせんセットが飛んだり、飲み物がふき出たり、せんセットが破損
して飛散する恐れがあります。

飲み物の保温・保冷以外に使用しない
飲み物を入れての保温・保冷を目的としたものです。

ご注意とお願い

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えない
樹脂部分が破損したり、本体表面がへこみ、保温・
保冷性能が低下する原因になります。

使用後はすぐに本体内部をよく洗う
さび・穴あきなどの故障や腐敗の原因になります。

氷が大きくて入らない場合は、あらかじめ小さく砕いてから入れる
無理やり押し込んだり、たたいたりすると、変形し、故障や漏れの原因になります。

スポーツ飲料を入れて使用する場合は、次のことを守ること
●外出時など十分にお手入れができない場合でも、使用したあとはすぐに本体内部・
本体外側（肩部）・せんセット・飲み口セットをよく水洗いする
使用後放置しておく、さび・穴あきなど故障の原因になります。
●本体内部のフッ素樹脂コーティングを傷つけないように、柔らかいスポンジなどで
お手入れする
傷がつくと、さび・穴あきなど故障の原因になります。

使用後は必ずせん・飲み口・パッキン類をきれいに洗う
腐敗・カビ発生・におい移り・変色の原因になります。また、飲み物が漏れる原因になります。

お手入れの際は次のことを守る
●塩素系漂白剤は使用しない
さび・穴あきなど故障の原因になります。
●煮沸はしない。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しない
傷・さび・変形など故障の原因になります。

この製品は直飲みを目的としています。注ぐと飛び散る原因になります。

**●バッグなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために、
製品を縦にして置いてください。**

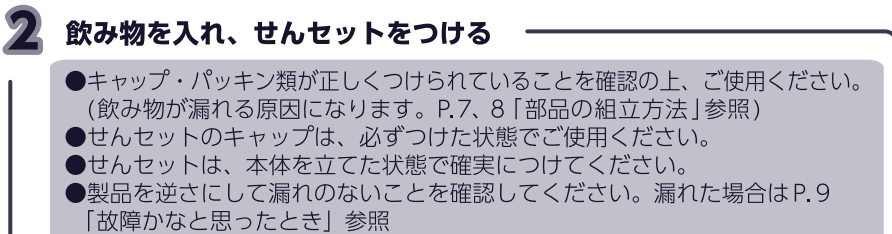
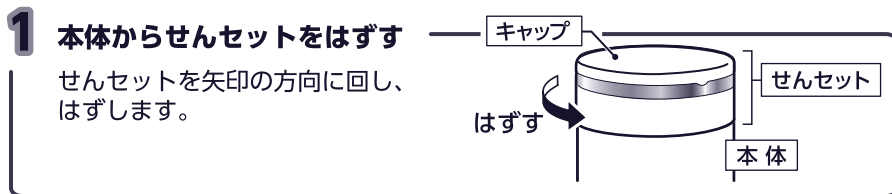


本体の絵柄をつめや固いものでひっかいたり、こすったりしない
はがれる原因になります。

**熱いお茶を長時間保温すると、お茶の色が変わります。お出かけの時は、
ティーバッグなどのご利用をおすすめします。**

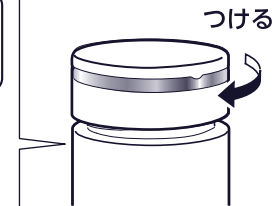
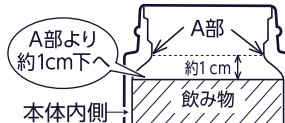
使い方

●ご使用前にせんセット・飲み口セット・本体内側・本体外側を、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。



point あらかじめ本体に熱湯（冷水）を入れ、1分程度予熱（予冷）すると保温（保冷）により効果的です。

飲み物の位置



飲み物を飲む

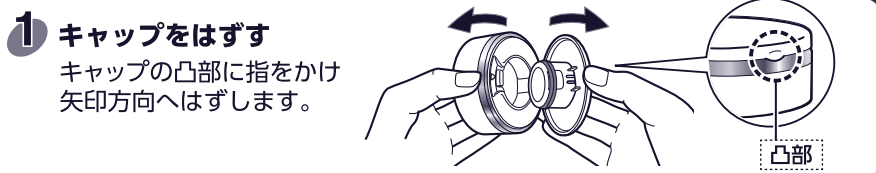
飲み物を飲むときは、せんセットをはずし、製品を急に傾けずにゆっくり飲んでください。（こぼれてやけどなどの恐れがあります。また、衣類を汚す原因になります。）

●飲み物を飲んだあとは、製品を立てた状態でせんセットをつけてください。

部品の分解方法

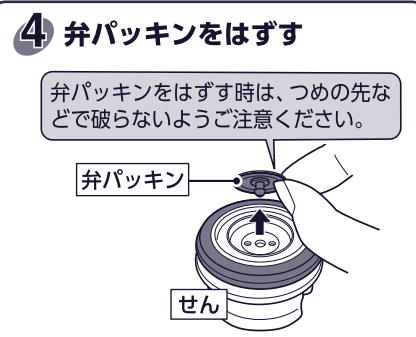
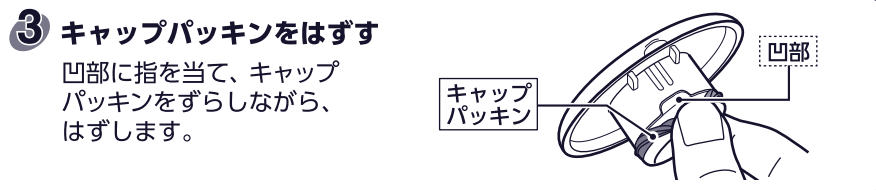
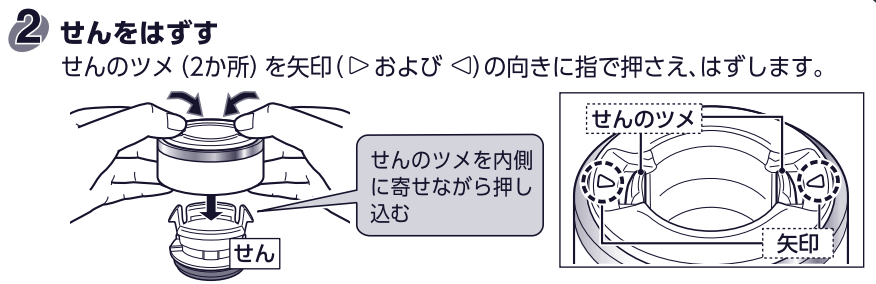
●組立方法はP.7、8参照

■せんセット

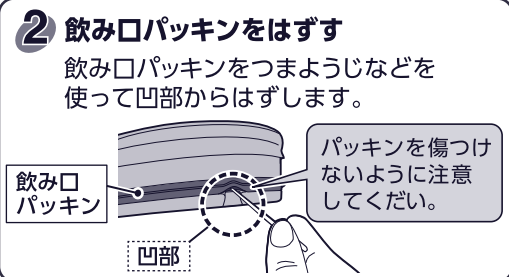


部品の分解方法

つづき



■飲み口セット



部品の組立方法

- キャップ・せんカバー・せん・飲み口・パッキン
- 分解方法はP.5、6参照

■せんセット

1

せんパッキンをつける

せんパッキンの凹部とせんの凸部を合わせ、周囲から押し込むようにしてつけます。

2

弁パッキンをつける

図のように弁パッキンの凸部をせん中央の穴に奥まで確実に押し込んでつけます。

正しくつけないと飲み物が漏れる原因になります。

※実際には穴は3つあります。中央の穴につけてください。

★弁パッキンの裏側と取り付け部に異物や汚れが残っていると、飲み物が漏れる原因になります。

3

キャップパッキンをつける

キャップパッキンの凸部が外側になるようにつけます。

ン類は、正しくつけてください。（作動不良・飲み物が漏れる原因になります。）

4

せんをせんカバーにつける

せんのツメ（2か所）をせんカバーの凹部に合わせて、押し込みつけます。

●このとき、両方のツメが確実にかかっていることを確認してください。

5

キャップをつける

■飲み口セット

1

飲み口パッキンを凸部が外側になるようにつける

2

飲み口セットを少し回しながら本体に確実に押し込む

お手入れ ●におい・汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

●必ず分解してからお手入れをしてください。（P. 5、6「部品の分解方法」参照）

本体外側 せんセット 飲み口セット	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水が残らないように数回振り、水気をふいてよく乾燥させる ●せんセット・飲み口セットは分解した状態で洗浄・乾燥させてください。 ●洗いにくい部分は市販の小型ブラシなどで洗ってください。
本体内側	①ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を、柄(え)のついた柔らかいスポンジブラシなどに含ませて洗う ②すすぎ洗いのあと、水気をふいて乾燥させる

お手入れ っづき

お手入れ時の注意

●煮沸はしないでください。また、食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使用しないでください。
●シンナー・ベンジン・金属たわし・研磨剤入りたわし・みがき粉・クレンザー・メラミンスポンジなどは、使用しないでください。
製品を損傷する原因になります。
●塩素系漂白剤は使用しないでください。また、本体外側の塗装・印刷・シールは、塩素系以外の漂白剤でも、はがれる原因になるため、お手入れには使用しないでください。
●本体は丸洗いができますが、つけ洗い（水中に放置）はしないでください。
●本体を丸洗いたあとは、必ず水分をふき取るようにしてください。
水滴のあとやさびが発生する原因になります。
●長期間ご使用にならない場合は、ぬるま湯か水で十分洗い、よく乾燥させて高温・多湿を避け保管してください。
製品を損傷する原因になります。

赤さび状の斑点や水アカなどのお手入れ

使用中、水質・不純物などにより本体内側に赤さび状の斑点が出たり水アカが付着することがあります。このような場合は、食酢を約10％加えた湯を入れ、せんセットをつけずに30分～1時間置いたあと、本体内側をよく洗ってください。（P.8、9「お手入れ」参照）

茶しぶなどのお手入れ

本体内側・せんにごびりついた茶しぶ・コーヒーなどの汚れには「ステンレスボトル用洗浄剤ピカボトル」をご利用ください。（別売品）(P.10参照)
●ピカボトルを使用する場合は、せんセットを本体からはずしてください。

故障かなと思ったとき

症 状	原 因	処 置
せんセットから 飲み物が漏れる	パッキン類が正しく、しっかりつけられていますか。	パッキン類の取り付け位置や方向、浮きがないことを確認してください。（P.7、8「部品の組立方法」参照）
	パッキン類が汚れていませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。（P.8、9「お手入れ」参照）
	飲み物を入れすぎていませんか。	少量の飲み物を捨て、正しい量にしてください。（P.2「飲み物の位置」参照）
	キャップ・せんカバー・せんの間にお手入れ時の水がたまっていますか。	キャップ・せんカバー・せんの間にたまっている水をふき取ってください。
飲み物（本体内側・せんセット・飲み口セット）がにおう	飲み物を長時間入れたままにしたり、本体内側、せんセット、飲み口セット、パッキン類に茶しぶなどの汚れが付着していませんか。	お手入れ方法を参考にし、お手入れをしてください。汚れが落ちにくい場合はピカボトルをご利用ください。（P.8、9「お手入れ」参照）
保温（保冷）が効かない	十分に熱い（冷たい）飲み物を入れていますか。	十分に熱い（冷たい）飲み物を正しい位置まで入れてください。予熱（予冷）をするとより効果的です。（P.5「2 飲み物を入れ、せんセットを閉める」参照）
製品を振ると「シャカシャカ」という音がする	保温 / 保冷効果を高めるために、本体内部に入れている銅箔（アルミ箔）がこすれて出る音です。異常ではありません。	

— 7 —

— 8 —

— 9 —